

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

黒のり第 1 回共販 12/12(金) 松阪のり流通センターで開催

12 月 12 日(金)、松阪のり流通センターにおいて、黒のり初市が開催された。

初市への出品数量は、桑名地区及び中勢地区を除く各地区から出品され、県全体で約 220 万枚で、昨年の初市の約 3 分の 1 の出品となった。今漁期は、11 月中は伸び悩みやバリカン症などに悩まされたものの、12 月に入り海況は好転し、徐々に生産状況は上向き、品質的にはまずまずとなった。その結果、平均単価は昨年の 848 円を大きく上回る 1,460 円となった。現在も状況は良く、今後、生産が始まる桑名地区や鳥羽地区などにも期待がかかる。なお、次回の共販は 12 月 25 日で、約 1,200 万枚の出品を見込んでいる。

共販結果は下表のとおり。

(平成 26 年度第 1 回汐 共販結果)

() 内は昨年実績

※高値、平均はノリ 100 枚当たりの価格

数量	2,233 千枚 (6,427 千枚)
金額	32,600 千円 (54,505 千枚)
高値	2,680 円 [鳥羽磯部漁協 菅島 初厚優上]
平均	1,460 円 (848 円)



見付場の様子



出品されたノリ



入札会場の様子

**大漁ふれあい市
12月29日(月) メッセウイングみえにて開催**

12 月 29 日(月)、津市のメッセウイングみえにおいて、毎年恒例の「年末おさかな感謝祭 大漁ふれあい市」が開催されます。

このイベントは、県内の漁協などが出店し、水産物の PR ならびに消費拡大を目的に開催しており、今回が 19 回目となります。三重県産魚介類等の販売、PR のほか、県産養殖まだいと青さのりを使った芋煮汁の無料振る舞い、お楽しみ抽選会などを予定しています。開催時間は午前 10 時～午後 1 時を予定していますが、売切れ次第終了となりますので、皆様お誘いあわせの上お越しく下さい。



**この冬の省エネ・節電の取組について
～三重県民の皆様への呼びかけ～**

政府から「2014 年度冬季の電力需給対策について」が発表され、12 月 1 日～3 月 31 日までの平日、9 時～21 時までの間、具体的な数値目標を設けない節電に取り組んでいくこととなっています。これを受け、今年 11 月、鈴木英敬三重県知事から三重県内でも節電に取り組もうという呼びかけがありました。具体的な取組の事例として、各家庭では不要な照明の消灯、重ね着をすることなど、また事業者では照度の低下、OA 機器の省電力設定をすることなどが挙げられています。なお、高齢者や乳幼児、体調の悪い方がいる家庭では、健康に留意して、無理をしない範囲での協力を呼びかけています。

【主な予定】

○12月17日(水)

水産多面的事業事例報告会

(大阪・千里ライフサイエンスセンター)

○12月25日(木)

黒のり2回汐(松阪・のり流通センター)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。